

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	English D		
英文授業科目名	English D		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目Ⅰ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	本間 章郎		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>この授業は、English Bに続けておこないます。目的は、英語のリスニングの能力の向上と、日常生活におけるさまざまな状況下で使われる英語の表現を習得することです。教科書は日本人の主人公がアメリカを観光するという設定のもとで作られ、特定の場面における語句や表現がリスニング問題を通して習得できるように編集されています。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
前期の英語の授業。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
私のEnglish Bの授業。

<b>【教科書等】</b>
<p>教科書：Travel English at Your Fingertips (『実用観光英語』)                      島田 拓司 他著 成美堂</p>

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

#### (a) 授業内容

English Bの授業で終えた次の章（予定では11章）から順次、教科書に従って進めていきます。一回の授業につき、ひとつの章を終わらせ、22章まで進むことができればと思います。実際には、なかなか予定通り進むことができないことが予想されるので、授業を欠席した方は進度に気をつけてください。

#### (b) 授業の進め方

小テストをおこないながら、教科書を進めていきます。辞書を必ず持参してください。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期末テストを中心に、小テスト、出席点（皆勤者にのみ）、授業における平常点を加算して総合的に成績評価をおこないます。

単位取得には、基本的に学期末テストで60点以上の点数を取ることを目指してください。

もちろん、欠席の回数によっては成績評価の対象にはならないので注意してください。

### 【オフィスアワー：授業相談】

授業の始まる前に相談をしたい方は、始業時間前に非常勤講師控え室の方に来てください。

### 【学生へのメッセージ】

慣用的な英語の表現をおぼえて、実際の会話において役立ててくれればと思います。

### 【その他】